

平成 25 年度 滋賀県がん診療連携協議会

第 1 回 がん登録推進部会 議事概要

日 時 : 平成 25 年 (2013 年) 6 月 5 日 (水) 16 : 00 から 17 : 05

場 所 : 滋賀県立成人病センター 新館 11 階会議室

出席者 : 目片英治、太田悦子 (滋賀医科大学医学部附属病院)

土井隆一郎、森明子 (大津赤十字病院)

龍見謙太郎、寺村清一郎 (公立甲賀病院)

寺村康史、志井千明 (彦根市立病院)

東出俊一、大橋依子 (市立長浜病院)

木原明生、藤村志乃芙、森山都子 (大津市民病院)

福山歩美 (草津総合病院)

福森亮介 (済生会滋賀県病院)

大西真 (近江八幡市立総合医療センター)

楠井隆、吉田孝子 (長浜赤十字病院)

水田和彦、田中一史、谷本圭 (滋賀県立成人病センター)

奥井貴子 (滋賀県健康福祉部健康長寿課)

欠席者 : 土屋邦之 (近江八幡市立総合医療センター)

居松健治 (東近江総合医療センター)

〈敬称略〉

討議内容

1. 部会長の挨拶

水田和彦新部会長 (滋賀県立成人病センター院長補佐) より挨拶。

2. 委員自己紹介

今年度より、がん診療連携支援病院からも部会に参加いただくことになったので、全委員が自己紹介した。

3. 平成 25 年度事業計画について

〈今年度の事業計画について事務局より提案〉

最初に、滋賀県がん診療連携協議会および各部会の取組全体概要とスケジュール(資料③)を示し、本部会の主な取組事項を確認した。

平成 25 年度事業計画案(資料②)について以下の事項を説明し、承認された。

① 実務研修会テーマについて

過去の開催履歴(資料④)を確認のうえ未実施のテーマを選択し、各拠点病院の医師に協力を依頼した。すでに、県内医療機関の実務者宛に案内している。

- ・第 1 回実務研修会 : 『放射線治療について』 成人病センター 山内智香子先生
- ・第 2 回実務研修会 : 『皮膚がんの診断と治療、がんの手術と形成』 大津日赤 石河利文先生
- ・第 3 回実務研修会 : 『脳腫瘍の診断と治療』 滋賀医大 深見忠輝先生

② 実務研修プログラムの作成

今年度の新しい取組として、がん登録実務研修のプログラムを作成する。

③ 院内がん登録の状況調査について

例年は第1回の部会前に各拠点病院における院内がん登録の状況調査(資料⑤)を行っていたが、今年度から支援病院を含めた調査とするため、今年度の調査内容(資料⑥)について確認いただいたうえで、第2回の部会までに調査を行うこととする。調査結果は、各病院における院内がん登録の体制を知り、指標として利用する。

④ 2012年診断例のデータ提出前チェックについて

例年通り、全国集計の提出前にデータを収集し、相互に事前チェックを行う。

⑤ 2012年診断例のデータ提出後収集について

例年通り、全国集計に提出したデータを収集して集計する。

⑥ 支援病院のデータ収集について

- ・前年度、拠点病院のデータ提出後に、支援病院に全国集計への任意のデータ提出を求める通知があり、滋賀県からは、長浜赤十字病院、済生会滋賀県病院、草津総合病院、大津市民病院の4病院がデータを提出した。提出データ件数については、前述③の調査で把握する。
- ・今年度も同様に支援病院にも全国集計へのデータ提出が求められる予定である。
- ・今まで拠点病院が実施してきたデータ提出前チェックおよび提出後集計にも参加していただくことすれば、事前チェック対象データが増え、期限内での実務者の負担が増えることになるが、実務の標準化や実務者のスキルアップの観点から事前チェックの重要性を評価し、支援病院にも参加いただくこととする。

⑦ 部会で各医療機関のデータ活用事例を報告

今年度の新しい取組として、各拠点病院における院内がん登録情報の活用事例について本部会で報告し、情報交換する。

4. 地域がん登録からの報告

① 予後(生存確認)調査と情報還元状況

- ・地域がん登録では昨年度の事業として、2003年～2006年診断例の生存確認調査を行い、5年生存率を算出できる拠点病院に、予後情報の提供を行った。(資料⑥)
- ・成人病センターでは、この情報提供を受けて、2001年から2006年診断例の5年予後判明率は93.8%となり、全がん協が示す情報公開の要件(90%以上)を満たした。
- ・市立長浜病院および滋賀医科大学医学部附属病院には情報提供済みで、大津赤十字病院については近日中に情報提供の予定である。この情報提供により、各病院とも5年予後判明率は90%を上回ると予測している。
- ・支援病院にも予後情報提供申請をしていただき、5年生存率算定に取り組んでいただきたい。

② 全国モニタリング集計生存率集計の結果

- ・地域がん登録の全国モニタリング集計2003-2005年生存率集計では、登録精度基準を満たした7府県のデータが集計された。滋賀県は今回初めて精度基準を満たして集計対象となることができた。このことは、拠点病院をはじめ県内医療機関における精度の高い院内がん登録の実施に裏付けられている。
- ・滋賀県の地域がん登録における部位別5年生存率(資料⑧-2, 3)は、各病院において自院データとの比較等に活用していただきたい。

5. その他

① がん登録の法制化について、法律案骨子（案）の概要について説明

「全国がん登録」とは、当面は地域がん登録事業を引き継ぐ形のようなものである。

届出を求められるのは、全ての「病院」およびがん診断治療を行う「診療所」の予定である。

② 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会の資料について

5月27日(月)に国立がん研究センターで実施された都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会の資料が「国立がん研究センターがん対策情報センター」のホームページに公開されているので確認していただきたい。

③ 滋賀県医療情報連携ネットワークの活用について

がん登録にかかる情報交換や、データの遣り取りに、現在構築中の滋賀県医療情報連携ネットワークを活用できないかとの意見があり、次回の部会で審議することとした。

④ 健康福祉部健康長寿課より

平成 25 年 3 月に策定された新しい滋賀県がん対策推進計画について説明された。

平成 25 年度 がん登録推進部会 事業計画 (案)

月 日	事 業	開催場所 (担当病院)
6 月 5 日	第 1 回部会	成人病センター 新館 11 階会議室
6 月 20 日	実務研修会①【放射線治療について】 講師：成人病センター 放射線治療科 山内 智香子先生	成人病センター 東館 講堂
6 月 20 日 ～28 日	拠点病院および支援病院における院内がん登録の状況調査	成人病センター
7 月 18 日	実務相談会①	大津赤十字病院 8 階 A B 会議室
8 月 21 日	実務研修会②【皮膚がんの診断と治療について】 講師：大津赤十字病院 形成外科 副部長 石河 利広先生	大津赤十字病院 8 階 A B 会議室
9 月 13 日	第 2 回部会	成人病センター 新館 11 階会議室
10 月 9 日	実務相談会②	市立長浜病院 本館 2 階講堂
11 月 25 日 ～29 日	2012 診断分データ提出前収集	成人病センター
11 月 29 日	実務研修会③【脳腫瘍の診断と治療について】 講師：滋賀医大 脳神経外科 講師 深見 忠輝先生	滋賀医大 マルチメディアセンター 2 階
12 月 20 日 ～27 日	2012 診断分データ提出後収集	成人病センター
1 月 28 日	実務相談会③	公立甲賀病院 診療棟 3 階会議室 1
2 月 7 日	第 3 回部会	成人病センター 新館 11 階会議室

平成25年度滋賀県がん診療連携協議会および部会等の取組全体概要

主な取組事項		第1四半期(4月～6月末)	第2四半期(7月～9月末)	第3四半期(10月～12月末)	第4四半期(1月～3月末)
協議会 【事務局】 成人病センター	協議会の運営、広報等に関すること 各部会の取組の進行管理 など		【H25年度第1回協議会】(7月頃) 各部会等の取組予定等について報告	【H25年度第2回協議会】(11月頃) 各部会等の取組状況等について報告	【第3回協議会】(3月頃) H25年度取組状況 H26年度取組予定
協議会会長					
企画運営委員会 【事務局】 成人病センター	協議会付議事項の調整 がん診療の連携協力体制およびがん医療に係る課題等についての情報交換 がん医療に係る県民向け情報提供(滋賀県がん医療フォーラム、HP等による情報) など	委員の異動等に伴う変更等(4月)	【第1回委員会】(7月) 部会の取組予定について など 報告・調整	【第2回委員会】(10月頃) 部会の取組状況および取組予定について 協議会運営に係る調整 滋賀県がん医療フォーラム調整 報告・調整	【第3回委員会】(3月初) H25年度取組状況 H26年度取組予定 報告・調整
相談支援部会 【部会長】 成人病センター 【副部会長】 大津赤十字病院 市立長浜病院	がん相談Q&A集作成・共有・公開 相談員の資質向上に向けた研修等の実施 がん患者サロンおよびがん患者ピアサポーター養成講座に係る調整 がんのセカンドオピニオン提示体制に係る一覧表の作成・共有・広報 インフォームドコンセント実態調査(実施:県)に係る調整	部会員の異動等に伴う変更等(4月)	【第1回部会】(5～6月頃) 取組内容について協議	部会の取組	【第?回部会】(2月末頃) H25年度取組状況 H26年度取組予定
緩和ケア推進部会 【部会長】 成人病センター 【副部会長】 公立甲賀病院 彦根市立病院	医師対象緩和ケア研修の調整・計画作成(開催方式、時期、講師等の調整) 看護師対象緩和ケア研修の調整・計画作成 世界ホスピスデー記念県民公開講座 緩和ケア推進に係る意見交換 緩和ケアの地域連携バス運用等の検討 国立がん研究センター研修派遣者調整(緩和ケア関係) など	部会員の異動等に伴う変更等(4月)	【第1回部会】(5～6月頃) 取組内容について協議	部会の取組	【第?回部会】(2月末頃) H25年度取組状況 H26年度取組予定
がん登録推進部会 【部会長】 成人病センター 【副部会長】 滋賀医大附属病院 大津赤十字病院	がん登録実務に係る意見交換 がん登録実務研修会・実務相談会の計画・開催 がん登録データの収集・分析・評価・活用検討・精度管理等 予後調査(地域がん登録との連携、予後調査のための準備等) 国立がん研究センター研修派遣者調整(がん登録関係) など	部会員の異動等に伴う変更等(4月)	【第1回部会】(5～6月頃) 取組内容について協議	部会の取組	【第?回部会】(2月末頃) H25年度取組状況 H26年度取組予定
地域連携部会 【部会長】 大津赤十字病院 【副部会長】 滋賀医大附属病院 成人病センター	地域連携クリニックバスに関する情報収集 地域連携クリニックバスの作成・共有 地域連携クリニックバスに関する研修会開催 など	部会員の異動等に伴う変更等(4月)	【第1回部会】(5～6月頃) 取組内容について協議	部会の取組	【第?回部会】(2月末頃) H25年度取組状況 H26年度取組予定
診療支援部会 【部会長】 滋賀医大附属病院 【副部会長】 大津赤十字病院 成人病センター	拠点病院への診療支援を行う医師等の派遣調整 高度医療の推進に係る取組(がん治療薬臨床試験を含む) など	部会員の異動等に伴う変更等(4月)	【第1回部会】(5～6月頃) 取組内容について協議	部会の取組	【第?回部会】(2月末頃) H25年度取組状況 H26年度取組予定
研修調整部会 【部会長】 滋賀医大附属病院 【副部会長】 大津赤十字病院 成人病センター	各拠点病院等の講演会・研修会等の内容・時期等の調整、研修計画の作成等 講演会・研修会開催情報の共有・広報 国立がん研究センター研修派遣者調整(他部会所管の内容の研修を除く) など	部会員の異動等に伴う変更等(4月)	【第1回部会】(5～6月頃) 取組内容について協議	部会の取組	【第?回部会】(2月末頃) H25年度取組状況 H26年度取組予定

平成25年度 アクションプランにかかるスケジュールについて

	第1四半期(4月～6月末)	第2四半期(7月～9月末)	第3四半期(10月～12月末)	第4四半期(1月～3月末)
協議会 【事務局】 成人病センター		【H25年度第1回協議会】(7月頃) ・アクションプランの承認	【H25年度第2回協議会】(11月頃) ・アクションプランの取組状況の中間報告	【第3回協議会】(3月頃) ・アクションプランの取組状況の年度末評価の報告 ・H26アクションプランの承認
企画運営委員会 【事務局】 成人病センター		【第1回委員会】 (7月) ・アクションプランについて協議	【第2回委員会】(10月頃) ・アクションプランの取組状況の中間報告	【第3回委員会】(3月初) ・アクションプランの取組状況の年度末評価の報告 ・H26アクションプランについて協議
相談支援部会 【部会長】 成人病センター 【副部会長】 大津赤十字病院 市立長浜病院		【第1回部会】 (5～6月頃) ・アクションプランについて協議	【第2回部会】 (9月下旬～10月頃) ・アクションプランの取組状況について協議	【第3回部会】(2月末頃) ・アクションプランの取組状況の年度末評価について協議 ・H26アクションプランについて協議
緩和ケア推進部会 【部会長】 成人病センター 【副部会長】 公立甲賀病院 彦根市立病院		【第1回部会】 (5～6月頃) ・アクションプランについて協議	【第2回部会】 (9月下旬～10月頃) ・アクションプランの取組状況について協議	【第3回部会】(2月末頃) ・アクションプランの取組状況の年度末評価について協議 ・H26アクションプランについて協議
がん登録推進部会 【部会長】 成人病センター 【副部会長】 滋賀医科大学 大津赤十字病院		【第1回部会】 (5～6月頃) ・アクションプランについて協議	【第2回部会】 (9月下旬～10月頃) ・アクションプランの取組状況について協議	【第3回部会】(2月末頃) ・アクションプランの取組状況の年度末評価について協議 ・H26アクションプランについて協議
地域連携部会 【部会長】 大津赤十字病院 【副部会長】 滋賀医科大学 成人病センター		【第1回部会】 (5～6月頃) ・取組内容について協議	【第2回部会】 (9月下旬～10月頃) ・アクションプランの取組状況について協議	【第3回部会】(2月末頃) ・アクションプランの取組状況の年度末評価について協議 ・H26アクションプランについて協議
診療支援部会 【部会長】 滋賀医科大学 【副部会長】 大津赤十字病院 成人病センター		【第1回部会】 (5～6月頃) ・アクションプランについて協議	【第2回部会】 (9月下旬～10月頃) ・アクションプランの取組状況について協議	【第3回部会】(2月末頃) ・アクションプランの取組状況の年度末評価について協議 ・H26アクションプランについて協議
研修調整部会 【部会長】 滋賀医科大学 【副部会長】 大津赤十字病院 成人病センター		【第1回部会】 (5～6月頃) ・アクションプランについて協議	【第2回部会】 (9月下旬～10月頃) ・アクションプランの取組状況について協議	【第3回部会】(2月末頃) ・アクションプランの取組状況の年度末評価について協議 ・H26アクションプランについて協議

がん登録実務研修会_開催履歴				
開催日	開催場所	テーマ	講師 敬称略	参加者数
2008/11/19	成人病センター	肺がんの診断と治療	川上賢三 (成人病センター)	32
2008/12/17	成人病センター	胃がん・大腸がんの診断と治療	神田雄史 (市立長浜病院)	28
2009/2/12	成人病センター	乳がんの診断と治療 肝がんの診断と治療	小川博暉 (大津赤十字病院) 早雲孝信 (大津赤十字病院)	25
2009/8/20	市立長浜病院	膵・胆道のがんの診断と治療	東出俊一 (市立長浜病院)	21
2009/10/16	成人病センター	泌尿器系のがんの診断と治療	大西裕之 (成人病センター)	27
2009/1/15	滋賀医大	婦人科系のがんの診断と治療	中川哲也 (成人病センター)	30
2010/6/10	成人病センター	肺癌取扱い規約の改定について	本山秀樹 (成人病センター)	21
2010/8/25	彦根市立病院	胃癌取扱い規約の改定について	寺村康史 (彦根市立病院)	17
2010/11/11	滋賀医大	大腸がんの診断と治療	目方英治 (滋賀医大)	26
2011/10/24	滋賀医大	血液腫瘍の診断と治療	程原佳子 (滋賀医大)	39
2012/1/17	公立甲賀病院	頸部がんの診断と治療	花満雅一 (公立甲賀病院)	17
2012/5/21	成人病センター	がん登録の統計について①	井岡亜希子 (大阪府立成人病センター)	40
2012/6/14	成人病センター	がん登録の統計について②	井岡亜希子 (大阪府立成人病センター)	33
2012/11/27	成人病センター	がん登録の統計について③	井岡亜希子 (大阪府立成人病センター)	21
2013/6/20	成人病センター	放射線治療について	山内智香子 (成人病センター)	
2013/8/21	大津赤十字病院	皮膚がんの診断と治療、がんの手術と形成	石河利広 (大津赤十字病院)	
2013/11/29	滋賀医大	脳腫瘍の診断と治療	深見忠輝 (滋賀医大)	

調査項目	医療機関名	公立甲賀病院	市立長浜病院	滋賀医大	成人病センター	大津日赤	彦根市立病院
院内がん登録実務者所属部署		診療情報管理部	診療情報管理室	診療情報管理室	疾病介護予防担当	診療情報管理室	医事課
上記所属部署の組織上の位置付け		副院長直轄	医事課内	医事課内	医事課内	事務部内	医事課内
実務者人数(兼任を含)		3	3	2	3	2	1
職種	A: 診療情報管理士	2	3	2	2	2	1
	B: 看護師						
	C: 医師						
	D: その他(事務職員)	1	2		1		
国立がんセンター実務者研修受講状況		※()内は実務担当者以外別掲					
A: 初級者研修 受講中・申込中	A: 初級者研修 受講中・申込中	2	1				1(1)
	A: 初級者研修 修了者	1	2	2(3)	3(2)	2(1)	
	B: 中級者研修 受講中・申込中				1		
	B: 中級者研修 修了者			1	0(1)	1	
	C: 指導者研修 受講中・申込中						
	C: 指導者研修 修了者			1	1		
院内がん登録システム		診療情報管理システム (富士通FIP九州)	MediBank (インフォコム)	HosCan (国がん)	MediBank (インフォコム)	MIL (OSG)	HosCan (国がん)
がん登録対象症例の見つけ出し方法							
システム	A: 電子カルテシステム			○	○	○	○
	B: オーダリングシステム		○		○		
	C: 医事システム	○			○	○	○
	D: 画像・内視鏡等のレポートシステム					○	○
	E: 病理システム	○	○	○		○	○
	F: その他	○		○			○
機能等	G: DWH	○	○		○	○	
	H: 病名検索	○	○	○	○	○	○
	I: 医事行為別(コード)検索	○					
	J: 緩和ケア病棟患者リスト				○		○
	K: その他(
国立がんセンター腫瘍データ調査へのデータ提出件数							
2005年診断分のデータ提出(2008年4月実施)	—	464	—	844	?	—	
2007年診断分のデータ提出(2009年3月実施)	—	487	—	787	?	—	
2008年診断分のデータ提出(2010年2月実施)	386	468	—	854	1087	—	
2009年診断分のデータ提出(2011年1月実施)	437	410	1210	834	1237	504	
2010年診断分のデータ提出(2011年12月実施)	385	566	1290	797	1427	596	
院内がん登録情報活用の有無		あり	あり	あり	あり	あり	なし
予後情報の把握		できていない	できている	できている	できている	できていない	できていない
予後調査の実施		なし	あり	なし	なし	なし	なし
院内がん登録に関する委員会の有無		あり	あり	あり	あり	あり	あり
委員会発足		2008年	2009年	2007年	2003年	?	2008年
委員数		6	3	30	6	10	7
委員の職種		医師、管理士	医師、管理士	医師、薬剤師、看護師、事務	医師、実務者	医師、事務	医師、薬剤師、看護師、事務
昨年度の委員会開催回数		0	0	1回	0	0	0
規定の有無		あり	あり	あり	なし	なし	あり

院内がん登録の状況調査（案）

施設名 _____

1. 院内がん登録実務者の所属部署および職種、人数、研修受講状況についてお答えください。

① 所属部署 医局、 総務課、 医事課、 診療情報管理室（病歴室）
その他の部署（具体的に _____）② 職種および人数 医師（ _____ 人）、 事務（ _____ 人）、診療情報管理士（ _____ 人）、
その他の職種（具体的に _____ 人）

③ 国立がん研究センターが行っている以下の「がん登録実務研修」についてお答えください。

●受講修了者は何人いますか。

A：初級者研修 実務者のうち _____ 人 ・ 実務者以外で _____ 人

B：中級者研修 実務者のうち _____ 人 ・ 実務者以外で _____ 人

C：指導者研修 実務者のうち _____ 人 ・ 実務者以外で _____ 人

●受講中の方は何人いますか。

A：初級者研修 実務者のうち _____ 人 ・ 実務者以外で _____ 人

B：中級者研修 実務者のうち _____ 人 ・ 実務者以外で _____ 人

C：指導者研修 実務者のうち _____ 人 ・ 実務者以外で _____ 人

2. 院内がん登録専用システムを導入（使用）していますか。該当するものに○を付けてください。

A：導入している（システム名称： _____）

B：導入予定である（導入予定時期： _____ 年 _____ 月頃）

C：導入していない

3. がん登録対象患者の見つけ出しに利用しているものに○を付けてください。（複数回答可）

A：電子カルテシステム B：オーダーリングシステム

C：医事システム D：画像・内視鏡等のレポートシステム

E：病理システム F：その他（ _____ ）

また、上記システムのどのような機能を利用しているか、該当するものに○を付けてください。

G：DWH H：病名検索（複数回答可）

I：医事行為別（コード）検索 J：緩和ケア病棟患者名簿

K：その他（ _____ ）

4. 滋賀県全がん患者登録管理事業（地域がん登録）への届出票についてお答えください。

① 届出票を記入している担当職種に○をつけ、人数を記入してください。

A：医師（ _____ 人）、 B：事務（ _____ 人）、 C：診療情報管理士（ _____ 人）、

D：その他の職種（具体的に _____ 人）

② 地域がん登録に届出ている対象について該当するものに○を付けてください。

- A : 院内で診断・治療した全てのがん患者（外来を含む全ての症例）
 B : 新規に診断・治療した全てのがん患者（再発および他施設での治療後を含まない）
 C : 入院治療を行った全てのがん患者（入院症例のみ）
 D : 5大がん（胃、大腸、肝、肺、乳房）のみ
 E : その他（具体的に： _____ ）

5. 昨年度、国立がん研究センターが実施した2011年診断例のデータ収集に、データ提出しましたか。
 いずれかに○を付け、提出した場合は提出件数をお答えください。

- A : 提出した（ _____ 件 ） B : 提出していない

6. 院内でがん登録情報を活用していますか。

- A : 活用している B : 活用していない C : わからない



「活用している」と回答された施設にお尋ねします。

がん登録情報の活用について該当するものに○をつけてください。

- 生存率などを算定し、治療成績の評価を行っている
- 医師の臨床研究等に情報提供している
- 院外からの調査等に協力している
- その他（ _____ ）

7. がん登録患者の予後情報は把握できていますか

- A : できている B : できていない C : わからない



「できている」と回答された施設にお尋ねします。

どのような方法で把握していますか。

- 電子カルテシステムから来院履歴や入院情報を連携
- 医事会計システムから来院履歴や入院情報を連携
- 患者さんに直接電話や手紙などで調査
- その他（具体的に _____ ）

以上

地域がん登録における予後（生存確認）調査と情報還元の様況

1. 滋賀県の地域がん登録における生存確認調査の経過

- ① 平成 19 年度に生存確認調査実施のための検討開始
- ② 平成 20 年度に「予後調査（生存(居住)確認）」実施要領を施行し、2002 年罹患例を対象に調査実施
- ③ 平成 24 年度に、2003 年～2006 年診断例を対象に調査実施（県内市町のみ）

※一部では、各自治体の個人情報保護審議会等の承認が必要な事例有り。

生存確認調査 市町別対象者リスト【2003-2006年診断例】

市町	件数	依頼日	締切日	返信日	回答 までの 期間	依頼先(担当部署)
大津市	2,765	2012/11/5	2012/12/20	2012/12/21	46	戸籍住民課
彦根市	539	2012/7/11	2012/8/15	2012/8/16	36	保健センター
長浜市	1,194	2012/11/5	2012/11/30	2012/11/30	25	保健センター
近江八幡市	334	2012/7/5	2012/8/10	2012/8/7	33	保健センター
安土町	73					
草津市	854	2012/11/5	2012/12/5	2012/12/5	30	市民課
守山市	567	2012/11/5	2012/12/5	2013/2/8	95	保健センター
栗東市	475	2012/11/5	2012/12/5	2012/12/10	35	健康増進課(保健センター)
甲賀市	370	2012/7/9	2012/8/13	2012/8/16	38	市民課
野洲市	348	2012/11/2	2012/12/5	2012/11/22	20	市民課
湖南市	346	2012/7/9	2012/8/13	2012/8/7	29	保健センター
高島市	404	2012/7/3	2012/8/10	2012/7/24	21	保健センター
東近江市	640	2012/7/3	2012/8/10	2012/8/16	44	能登川保健センター
米原市	467	2012/11/5	2012/12/5	2012/12/3	28	保健センター
日野町	116	2012/7/3	2012/8/10	2012/7/9	6	保健センター
竜王町	81	2012/7/3	2012/8/10	2012/7/12	9	保健センター
愛荘町	94	2012/7/3	2012/8/10	2012/7/17	14	保健センター
豊郷町	20	2012/7/4	2012/8/10	2012/8/17	44	保健センター
甲良町	38	2012/7/3	2012/8/10	2012/7/19	16	保健センター
多賀町	44	2012/7/3	2012/8/10	2012/7/23	20	保健センター
合計	9,769					

2. がん診療連携拠点病院への予後情報還元

平成 18 年度に登録情報に関する取扱要綱に「予後情報利用申請・提供・受領」について追加

予後情報提供件数

提供先医療機関 \ 情報提供年度	平成19年度	平成20年度	平成23年度	平成25年度
滋賀県立成人病センター	442	146		609
市立長浜病院	248	22		328
大津赤十字病院			19	1,430
滋賀医大附属病院				2,113

※ 大津赤十字病院への情報還元は現在作業中。

3. がん診療連携拠点病院における「5 年生存率公表」（がん対策推進計画の目標）

平成 23 年 4 月、滋賀県立成人病センターの院内がん登録における 5 年生存率公表

(2001 年から 2006 年診断例、5 年予後判明率 93.8%)

4. 全国モニタリング集計における 2003-2005 年生存率集計の結果

以上

全国がん罹患モニタリング集計 (MC I J) 2008

2003-2005 生存率報告_地域別集計_滋賀県

表 1. 罹患者数、登録精度、生存率集計対象者数 —2003-05年—

集計参加登録:滋賀県

登録	罹患者数	DCO		第2がん		悪性以外		上皮内がん		解析対象1		遡り調査患者		解析対象2	
		N	%*1	N	%*1	N	%*1	N	%*1	N	%*1	N	%*2	N	%*1
滋賀県	18,101	2,436	13.5	1,040	5.7	993	5.5	993	5.5	13,771	76.1	1,758	12.8	12,013	66.4
1登録計	18,101	2,436	13.5	1,040	5.7	993	5.5	993	5.5	13,771	76.1	1,758	12.8	12,013	66.4

DCO: 死亡情報のみで登録された患者

第2がん: 対象部位が第2がん以降(先行がんあり)

解析対象1: DCO、第2がん以降、悪性以外、上皮内がん(大腸の粘膜がんを含む)、年齢不詳および100歳以上を除外

遡り調査患者: がん死亡からの確認調査で登録された患者

解析対象2: 解析対象1から遡り調査患者を除外

*1 全数に占める割合 *2 解析対象1に占める割合

表 2. 診断から5年後の予後状況 —2003-05年、解析対象2—

集計参加登録:滋賀県

登録	対象者	死亡		生存		不詳		不詳を除く 生存割合%
		N	%*1	N	%*1	N	%*1	
滋賀県	12,013	5,670	47.2	6,343	52.8	—	—	—
1登録計	12,013	5,670	47.2	6,343	52.8	0	0.0	52.8

解析対象2: 解析対象1から遡り調査患者を除外

*1: 対象者に占める割合

表 3. 対象者数、5年相対生存率、標準誤差 - 2003-05年、解析対象 2 -

集計参加登録:滋賀県

部位	男			女			男女計		
	対象者	相対生存率		対象者	相対生存率		対象者	相対生存率	
		%	SE		%	SE		%	SE
全部位	6,895	57.7	0.7	5,118	63.6	0.8	12,013	60.3	0.5
口腔・咽頭	123	60.0	5.1	59	61.1	7.1	182	60.4	4.2
食道	221	32.9	3.5	30	44.3	10.2	251	34.4	3.3
胃	1,510	65.9	1.5	795	58.5	2.0	2,305	63.3	1.2
大腸（結腸・直腸）	1,109	71.0	1.7	859	71.8	1.8	1,968	71.4	1.3
結腸	635	72.5	2.3	573	71.1	2.3	1,208	71.8	1.6
直腸	474	69.0	2.6	286	73.2	3.1	760	70.6	2.0
肝および肝内胆管	387	27.0	2.5	196	30.3	3.5	583	28.1	2.0
胆のう・胆管	120	20.6	4.1	150	20.1	3.6	270	20.3	2.7
膵臓	206	10.1	2.3	192	7.5	2.1	398	8.9	1.6
喉頭	92	68.6	6.1	6	68.3	20.5	98	68.7	5.9
肺	1,181	28.4	1.5	407	42.2	2.7	1,588	32.0	1.3
皮膚 *1	83	92.1	5.9	81	93.5	6.0	164	92.8	4.2
乳房 *2				976	88.2	1.2	976	88.2	1.2
子宮				363	78.7	2.3	363	78.7	2.3
子宮頸部				196	78.9	3.2	196	78.9	3.2
子宮体部				155	81.1	3.4	155	81.1	3.4
卵巣				188	58.0	3.8	188	58.0	3.8
前立腺	805	95.4	1.8				805	95.4	1.8
膀胱	247	70.8	3.8	75	58.3	6.6	322	67.9	3.3
腎・尿路（膀胱除く）	162	73.5	4.2	92	70.2	5.6	254	72.5	3.4
脳・中枢神経系	50	34.1	7.0	62	40.7	6.6	112	38.0	4.8
甲状腺	48	81.4	6.9	167	94.9	2.1	215	92.6	2.3
悪性リンパ腫	194	63.3	4.1	155	67.0	4.3	349	64.9	3.0
多発性骨髄腫	54	37.4	7.5	44	38.0	8.0	98	37.7	5.5
白血病	92	51.0	5.7	59	39.4	6.7	151	46.5	4.4

解析対象 2 : 解析対象 1 から遡り調査患者を除外

*1 悪性黒色腫を含む *2 女性のみ

表 4. 進行度別分布 - 2003-05年、解析対象 2 -

集計参加登録:滋賀県

部位	限局		領域(*3)		遠隔		進行度不明 %
	N	分布	N	分布	N	分布	
全部位	5,010	41.7	3,368	28.0	2,039	17.0	13.3
口腔・咽頭	66	36.3	79	43.4	11	6.0	14.3
食道	76	30.3	101	40.2	48	19.1	10.4
胃	1,137	49.3	631	27.4	386	16.7	6.6
大腸（結腸・直腸）	798	40.5	637	32.4	374	19.0	8.1
結腸	487	40.3	390	32.3	236	19.5	7.9
直腸	311	40.9	247	32.5	138	18.2	8.4
肝および肝内胆管	295	50.6	97	16.6	54	9.3	23.5
胆のう・胆管	43	15.9	103	38.1	63	23.3	22.6
膵臓	28	7.0	121	30.4	157	39.4	23.1
喉頭	61	62.2	25	25.5	3	3.1	9.2
肺	426	26.8	538	33.9	452	28.5	10.8
皮膚 *1	119	72.6	25	15.2	5	3.0	9.1
乳房 *2	546	55.6	307	31.3	58	5.9	7.2
子宮	210	57.9	114	31.4	14	3.9	6.9
子宮頸部	95	48.5	84	42.9	2	1.0	7.7
子宮体部	110	71.0	27	17.4	12	7.7	3.9
卵巣	59	31.4	82	43.6	33	17.6	7.4
前立腺	464	57.6	141	17.5	105	13.0	11.8
膀胱	215	66.8	44	13.7	14	4.3	15.2
腎・尿路（膀胱除く）	143	56.3	54	21.3	41	16.1	6.3
脳・中枢神経系	56	50.0	5	4.5	3	2.7	42.9
甲状腺	83	38.6	108	50.2	10	4.7	6.5
悪性リンパ腫	66	18.9	65	18.6	87	24.9	37.5
多発性骨髄腫	5	5.1	1	1.0	15	15.3	78.6
白血病	3	2	0	0	17	11.3	86.8

解析対象 2 : 解析対象 1 から遡り調査患者を除外

*1 悪性黒色腫を含む *2 女性のみ

*3 領域（所属リンパ節転移、隣接臓器浸潤）

表 5. 進行度別 5 年相対生存率、標準誤差 — 2003-05年、解析対象 2 —

集計参加登録:滋賀県

部位	限局		領域(*3)		遠隔	
	%	SE	%	SE	%	SE
全部位	90.1	0.7	53.0	1.0	14.4	0.8
口腔・咽頭	87.6	5.7	49.5	6.3	10.0	9.7
食道	65.1	6.6	26.5	4.7	11.0	4.8
胃	96.1	1.2	45.7	2.2	7.7	1.5
大腸（結腸・直腸）	98.8	1.4	73.5	2.1	15.8	2.0
結腸	99.0	1.8	74.6	2.7	15.2	2.5
直腸	97.2	2.2	71.8	3.5	16.8	3.4
肝および肝内胆管	41.0	3.2	13.8	3.7	0.0	0.0
胆のう・胆管	64.8	8.8	22.3	4.5	3.9	2.7
膵臓	45.5	10.3	7.5	2.6	0.9	1.0
喉頭	89.2	6.3	32.6	11.0	0.0	0.0
肺	78.0	2.7	23.8	2.0	4.1	1.0
皮膚 *1	98.5	4.3	70.0	12.4	41.9	31.4
乳房 *2	99.2	1.1	84.4	2.4	29.0	6.2
子宮	96.1	1.7	62.4	4.9	30.9	13.6
子宮頸部	97.1	2.1	64.0	5.8	50.1	35.6
子宮体部	95.1	2.5	60.8	9.7	27.6	14.6
卵巣	91.7	4.1	50.6	5.7	22.9	7.7
前立腺	98.7	2.1	94.6	3.9	48.9	5.7
膀胱	82.6	3.7	38.0	8.4	0.0	0.0
腎・尿路（膀胱除く）	94.2	3.2	64.7	7.6	14.0	5.9
脳・中枢神経系	31.7	6.5	20.3	18.2	68.9	28.2
甲状腺	99.3	1.8	94.0	2.9	43.7	18.0
悪性リンパ腫	83.4	5.6	68.5	6.7	54.1	6.0
多発性骨髄腫	41.4	23.7	0.0	0.0	22.1	11.9
白血病	34.4	28.6	-	-	44.1	13.4

解析対象 2 : 解析対象 1 から遡り調査患者を除外

*1 悪性黒色腫を含む *2 女性のみ

*3 領域（所属リンパ節転移、隣接臓器浸潤）